

余った布でエコバッグ製作コンテスト

高島さん (アンファッショ ンカレッジ3年)大賞



未利用繊維を使ったエコバッグのコンテストで大賞を受賞した高島彩加さん(前列中央) 多治見市上野町アンファッションカレッジ

ニットとデニム 風合い評価

繊維商社などの未利用繊維を使って商品をつくる「リデザインプロジェクト」のコンテストで、多治見市上野町の「アンファッションカレッジ」高等課程ファッション総合科に在籍する高校生8人が入賞、入選した。最高賞の大賞になった3年の高島彩加さん(18)らの余り布の風合いを生かした自由な発想が評価された。(箕浦由美子)

プロジェクトは企業がサンプル生地などを提供し、デザインを学ぶ学生らが試作、商品化して障害者支援施設が生産して販売する。愛知県が中心だったが、12回目を迎える今年はアンフ

アッションカレッジも参加。エコバッグを課題に9校343人が応募した。

高島さんは送られてきた布の中からニット生地を選び、約1センチ幅に切ったかぎ針で編み、デニム生地と組み合わせた。夏休みにも寸暇を惜しんで編んだという。「布を見てからデザインを考えたので難しかったけど、色の配置もうまくいった。うれしい」と喜んだ。他にもコーヒー豆の麻布の模様を使ったり、チュウ

ルを花に見立てたりと、個性的な作品がそろった。商品化したものは5日に

バロー多治見店で、6日にバロー領下店(岐阜市)で販売される。いずれも午前10時から午後2時まで。他の入賞者は次の皆さん。

▽中部SDGs推進センター賞 加藤綾華▽KUNISHIMA賞 横井里帆▽if me賞 志摩雛世▽新東通信賞 吉田祈代▽豊島・オーガビッツ賞 蒙佳美▽バロー賞 田中佑芽▽入選 中島未悠